

平成 30 年 9 月 12 日

埼玉県議会議長 齊藤 正明 様

立憲・国民・無所属の会 代表 浅野目義英

無所属県民会議 代表 鈴木 正人

日本共産党埼玉県議会議員団 代表 柳下 礼子

無所属改革の会 代表 中川 浩

埼玉県議会における議会改革を
推し進める組織の設置を求める要望書

私たちは、議会改革を進めるべく、今任期において重ねて議論の場を設けるべきとの申し入れを行ってきました。しかしながら、いまだに埼玉県議会における総合的な議会改革を推し進めるための組織は設置されていません。

全国的には地方議会に対する視線がますます厳しくなっております。

今年度の政務活動費情報公開度が発表されましたが、埼玉県は全都道府県のうち昨年の最下位に引き続き第46位と依然として低迷しております。本県議会では、昨年の9月に提出された政務活動費インターネット公開の請願が係争中の案件への司法判断を待つことを理由に継続審査となっており、県民には消極的姿勢であると受け取られかねません。これでは極めて消極的な姿勢と本県議会への批判は高まるばかりです。

私たち埼玉県議会議員の任期は最終年度を迎え、改選を来年度に控えています。

ますます県民に開かれ、県民に分かりやすい県議会とし、県民からの信託に応えられる県議会とするため、私たち埼玉県議会議員一同は、議論を重ね自ら改革していくべき立場にあります。政務活動費のインターネット公開、特別委員会や視察のあり方など、県議会が抱える課題を総合的に議論する場として、議会あり方研究会等の設置が強く望まれます。

つきましては、貴職のリーダーシップのもと、議会あり方研究会等を設置し、議会改革を推し進めていただきますようお願いいたします。

平成 30 年 9 月 12 日

埼玉県議会議長 齊藤 正明 様

立憲・国民・無所属の会 代表 浅野目義英

無所属県民会議 代表 鈴木 正人

日本共産党埼玉県議会議員団 代表 柳下 礼子

無所属改革の会 代表 中川 浩

政治倫理の確立を求める要望書

埼玉県警は、元自民党の沢田力・元県議会議員を詐欺や虚偽公文書作成・同行使の疑いで、さいたま地検に書類送検いたしました。

県民からの信頼を大きく失墜させることになり、極めて残念と言わざるを得ません。

しかしながら、事態の全容に対する意思表示がされていません。依然として説明責任が何ら果たされていないと言えます。

私たち埼玉県議会議員は、主権者である県民から厳粛な権能を信託された代表として、名誉と責任をもって政治活動を行い、より高い自覚のもと政治倫理を確立する立場にあります。一層公正かつ高潔な職務執行に努め、県民の信頼を回復しなければなりません。

つきましては、貴職のリーダーシップのもと、議員本人からの説明責任が果たされ、一日も早く事件の全容が明らかにされるよう働きかけられることを強く要望いたします。